

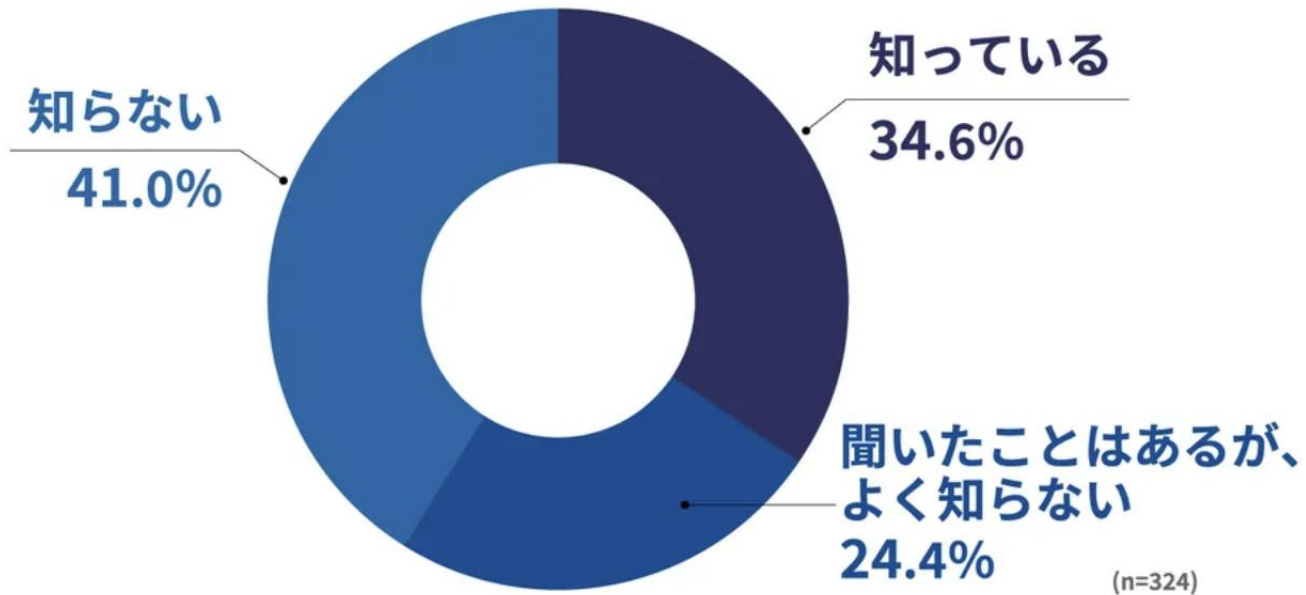
生成AI利用者の6割が知らない致命的な「欠陥」 その落とし穴と対策

22161380 小林龍生

概要

- ▶ プライベートで生成AIを利用する人の約65%が、AIが誤った情報を生成する「ハルシネーション」という現象を十分に理解していないことが、インターネット回線事業を行う株式会社ITSUKIの調査で明らかになった。情報収集を主目的とする利用者が多いにもかかわらず、適切な対策を講じている人は4割未満にとどまっている。

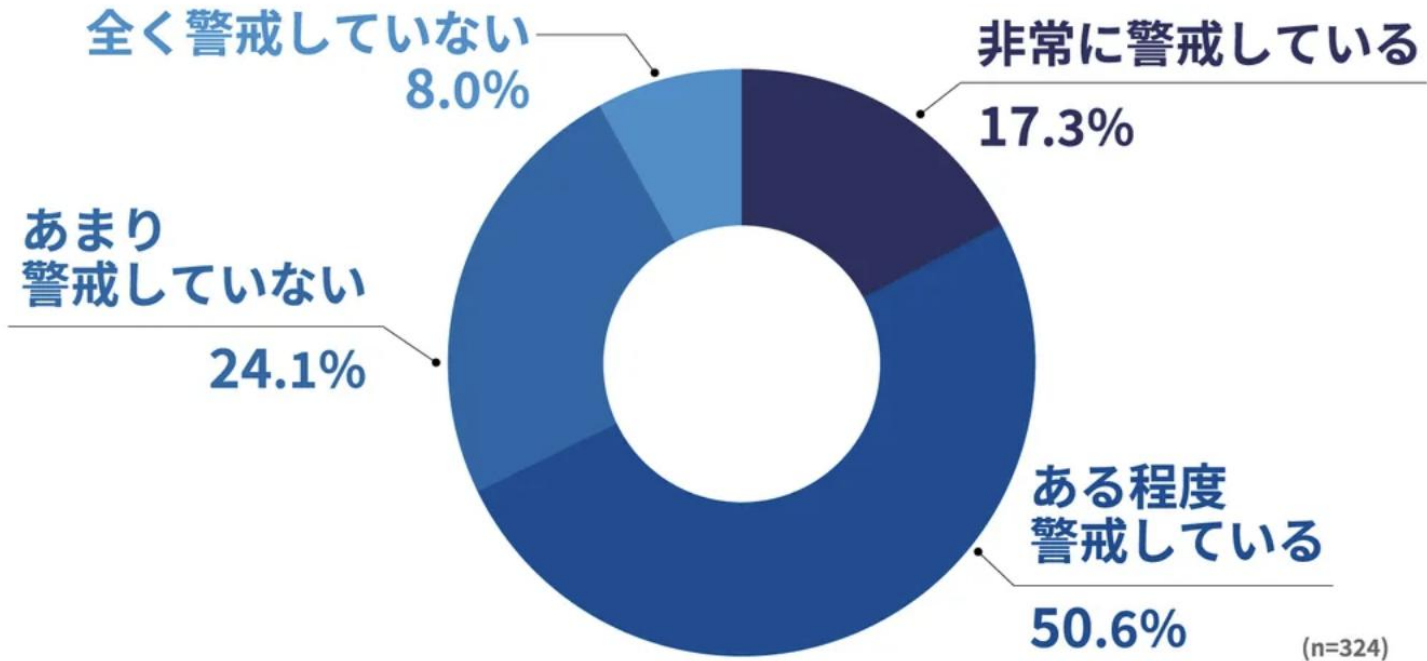
あなたは、生成 AI が事実に基づかない誤った情報を生成する
「ハルシネーション」という現象を知っていますか。



調査期間：2025/8/4-2025/8/6・調査方法：インターネット調査・調査人数：324名
調査対象：プライベートで生成 AI を利用している人（20代～50代男女）・モニター提供元：RC リサーチデータ



あなたは、プライベートで生成 AI を利用するうえで、「ハルシネーション」をどの程度警戒していますか。



調査期間：2025/8/4-2025/8/6・調査方法：インターネット調査・調査人数：324名

調査対象：プライベートで生成 AI を利用している人（20代～50代男女）・モニター提供元：RCリサーチデータ



コメント

- ▶ 生成AIは完璧、間違えない、なんてことはありません
結局は使う側が答えてきた内容をしっかりと理解し正しいかどうかを判断する必要があります
利用する人はAI以上に豊富な知識を持ち合わせていなければAIを使いこなすことができないということになります
- ▶ 個人で確度が高い回答が欲しい時は、Geminiに聞いたのち、セカンドオピニオンとしてChatGPTやClaude等にも回答を求め、最終的に自身の知見を含めて判断して決定するようにしています。つまり、人間に相談するときと一緒のスタンスです。

感想

- ▶ AIでも間違いはあるので、全てを鵜呑みにせず参考程度に活用しようと思います。
- ▶ 便利にはなっているが、あくまでも補助としての活用をします。
- ▶ AIでも間違いがあると知っておくだけで、使用法が変わると思うので、これからも知識を身につけていきたいです。